



## 「こぼれた涙に陽がさせば虹がかかるよ」～高橋優「虹」～

猛暑に見舞われた夏休みでしたが、見上げれば「行き合いの空」（夏の雲と秋の雲が混じっている空）です。子どもたちは、楽しい夏休みを過ごしてくれたことと思います。大きな事故や病気等の知らせもなく、子どもたちが全員元気に過ごせたことが何よりです。

また、保護者の皆様にはプール監視もご難儀をおかけしました。お蔭様で、事故なくプール開放を終えることができました。改めて感謝申し上げます。

さて、この夏印象に残ったのは、何と言っても甲子園での金足農業の快進撃でした。公立校で、しかも全員が地元出身のチームが決勝まで勝ち進んだことは「天晴れ」の一言です。快投を見せた吉田輝星投手の「みんなに助けられてここまでくることができた。」と仲間への感謝の気持ちを忘れない姿にも感心しました。高橋優の「虹」という歌に「こぼれた涙に陽がさせば虹がかかるよ」という部分がありますが、表彰式で金足農業に準優勝の盾が贈られているとき、正に甲子園にきれいな虹がかかっていたそうです…感動。金足農業の活躍に、夢を大きくふくらませた子どもたちも多いのではないかと思います。この活躍の裏にどれほどの努力があったのかということも、子どもたちには感じてほしいことだと思いました。

今日から学校が始まりましたが、子どもたちには、自分の目標に向かってしっかりと努力をし続ける後期にしてほしいものです。学校では、後期に向けて次の三点に力を入れていきたいと考えています。

### 『指導重点事項 三策』

#### 1 自分たちで答えを作り出す授業の実施

- ・「一人では十分に解決できない課題」（質の高い課題）の設定
- ・グループ学習することによって「私の考えは話し合っでよくなる」ということを実感させる
- ・できる子が一人で解決したり、教師が答えをまとめたりしない

#### 2 挨拶の徹底

- ・誰に対しても自分から先に挨拶できるようにする
- ・遠くても、相手に聞こえる声で明るく挨拶

#### 3 心の底から「やったー！」と思える体験を

- ・様々な行事を子どもの成長につなげるために、高いところを目指し妥協しない指導を
  - ・苦勞して成し遂げる体験を
- ※「こぼれた涙に陽がさせば虹がかかる」→ 願わくは、その涙は感動の涙であるように

上記の三点について、職員会議で確認しました。特に、「自分たちで答えを作り出す授業の実施」については、『知識構成型ジグソー法』という新しい型式の授業に取り組んでいきます。

今後とも本校の教育活動へのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。